高薬理活性物質対応の試験設備を導入!

高薬理活性物質へのケミカルハザード対応施設をお持ちでない、 または外部委託をお考えの方々のご要望にお応えいたします。 どのような物質でも、まずはご相談ください。

DAITON 社製 ナノマテリアル対策キャビネット導入

OEL(作業暴露許容限界值)『0.1~1µg/㎡*』対応 */ISPEJI/1F5///準拠



ナノマテリアルや高活性物質などの危険物質を 安全に取り扱うことが可能な専用ブースです。 飛散性の高低に関わらず安全にナノマテリアルを 取扱うことができる専用キャビネットです。







私たちは、第三者機関として 信頼性ある検査データを提供いたします。

·············特徴 ············· ケミカルハザード対応の特徴 ··············

- 1 GMP品質試験の実施
- 2 ケミカルハザードルーム設置により対象物質の外部環境への拡散を防止
- 3 安全設備とSOPによる作業手順の標準化により、作業者の安全を確保

抗がん剤

ホルモン剤

毒薬、毒物

HPLC測定(純度試験、定量)

GC測定(残留溶媒)

水分(カールフィッシャー法)

IR測定 UV測定

重金属 ヒ素

強熱残分

元素分析

その他









一般財団法人

山形県理化学分析センター

〒990-2473 山形県山形市松栄一丁目6番68号

TEL:023-645-5308 FAX:023-645-5305

URL:http://www.y-rikagaku.jp E-mail:iyakuhin@y-rikagaku.jp